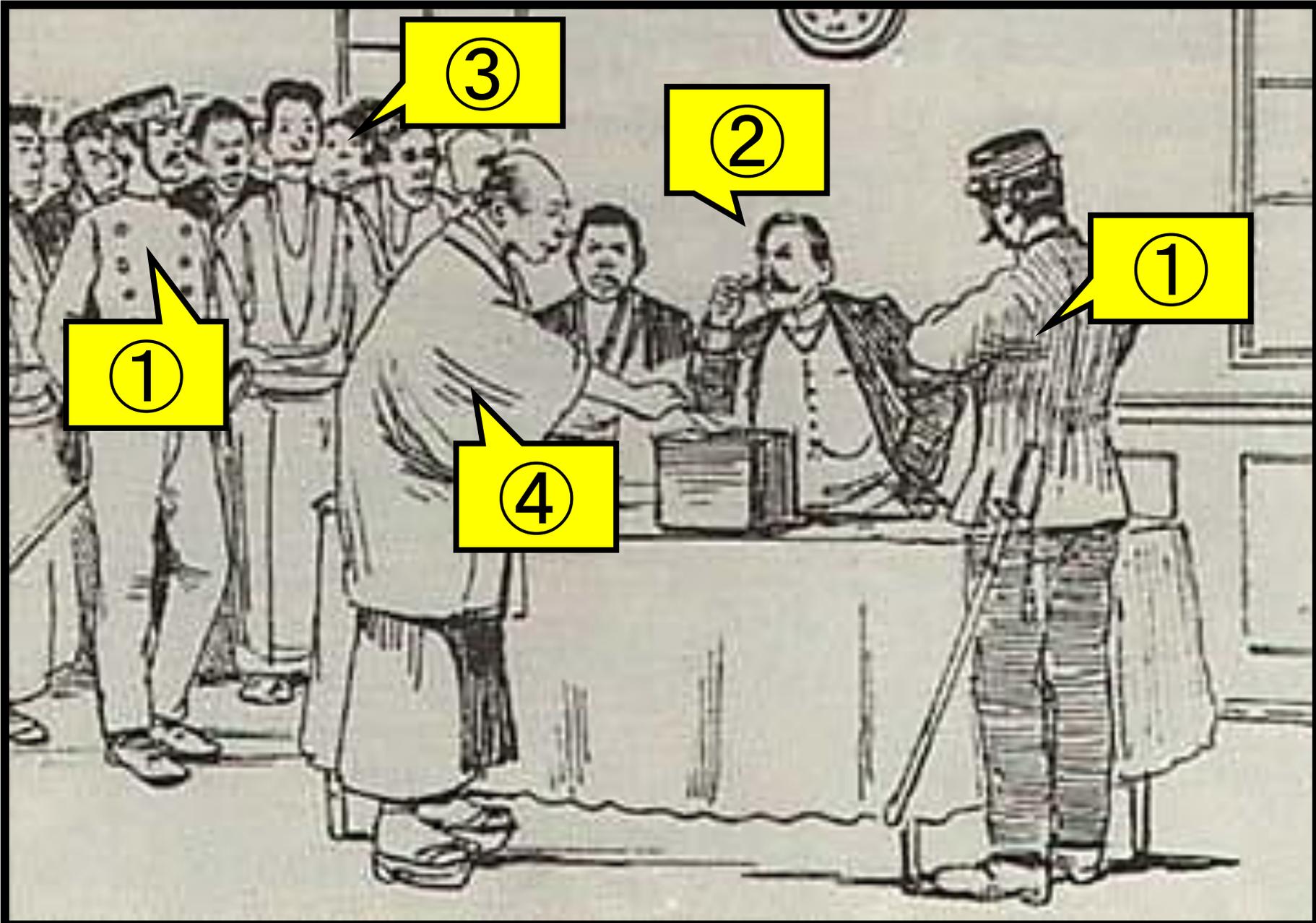


大日本帝国憲法の制定



プリントNo.39

◆資料D 明治時代の選挙のようす (ビゴー画)



① 警察官

② 立会人

③ 見物人

④ 投票人

現在の選挙

① 受付
入場券を出して
受付をします。

② 名簿対照係
選挙人名簿にのっている本人か
どうかの確認をうけます。

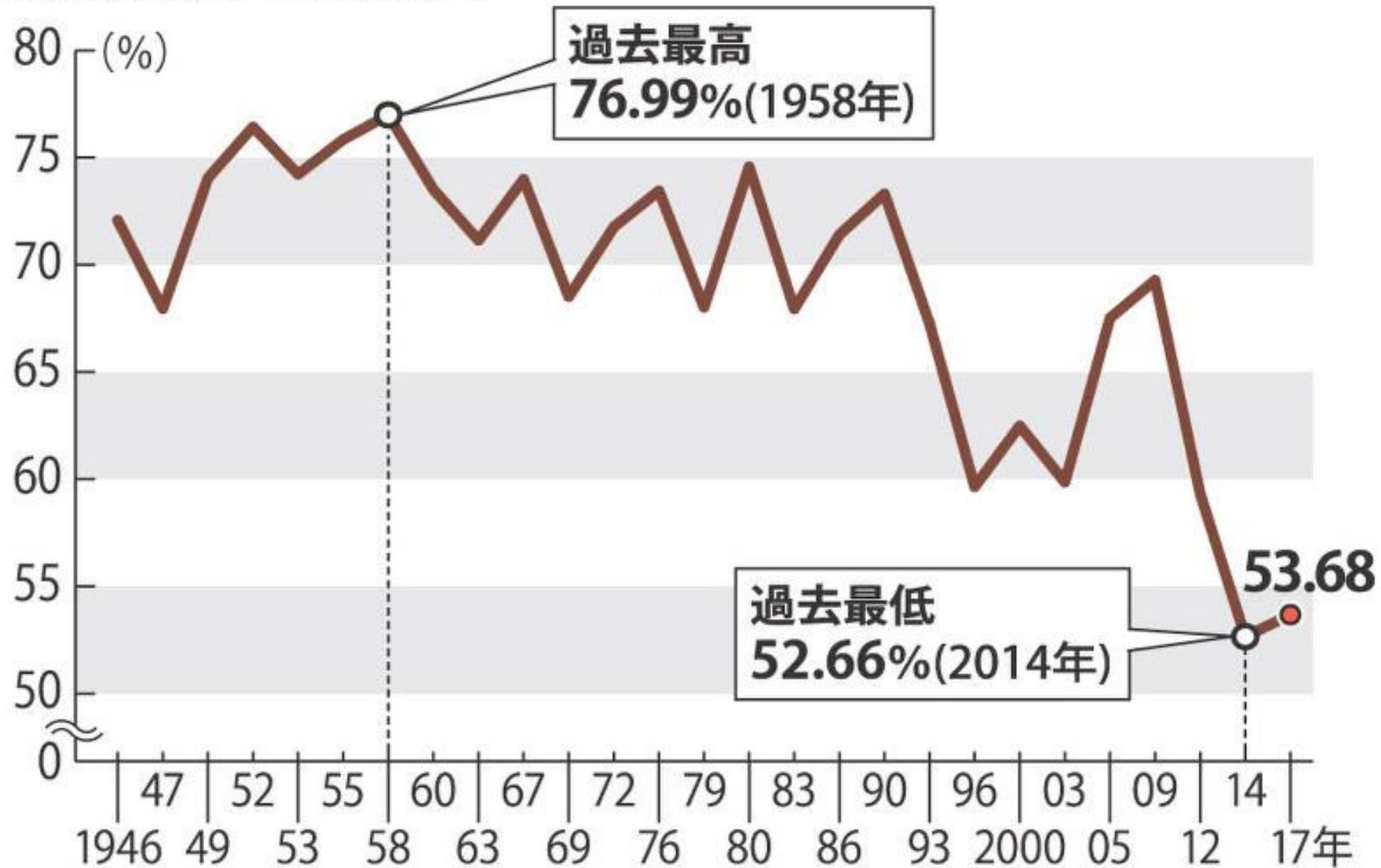
③ 投票用紙交付係
投票用紙をもらいます。

④ 投票記載所
決められた記載方法にしたがっ
て候補者などを記入します。

⑤ 投票箱
投函します。



戦後衆院選の投票率

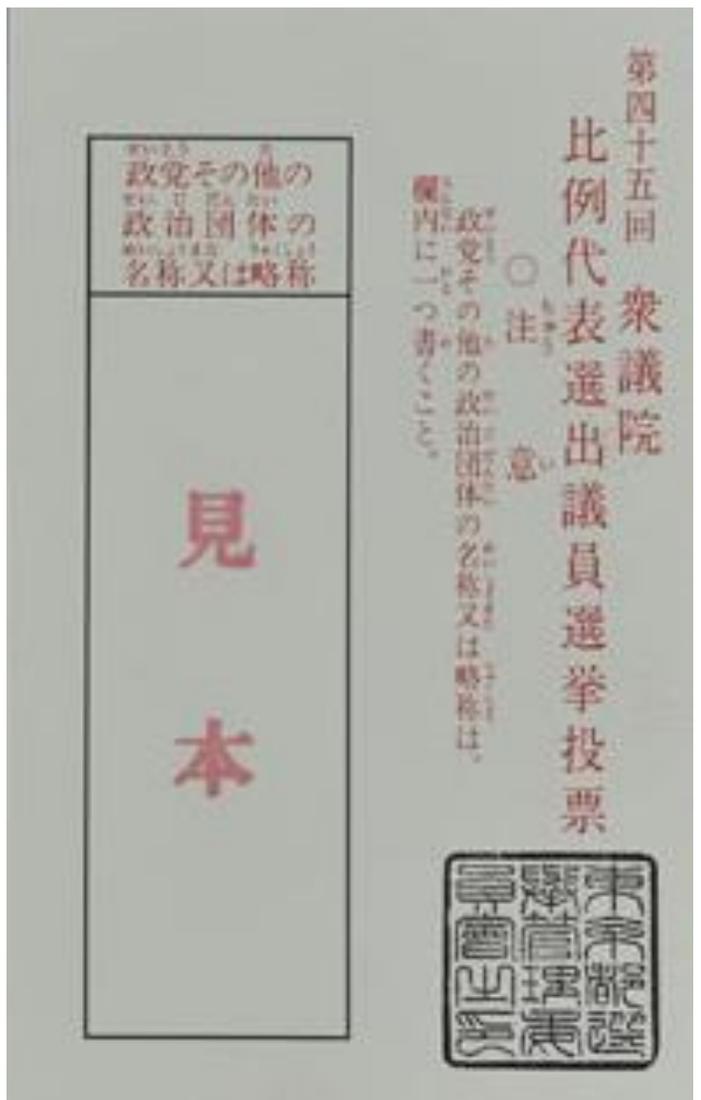


※年数は投票日。46、47年は現憲法施行前。96年以降の投票率は小選挙区分

◆資料 E
明治時代の投票用紙



◆資料 F
現在の投票用紙



1890年 第1回衆議院議員総選挙

有権者（選挙で投票できる人）

直接国税15円以上を納める
25歳以上の男性



大事！

直接国税15円以上って？

- **直接国税 = 直接国へ納める税金**
- **当時の直接国税 = 地租**
- **直接国税15円以上納める人は全人口のたった1%程度
しかいなかった**
- **直接国税15円以上 = 現在の60万～70万円くらい！**